



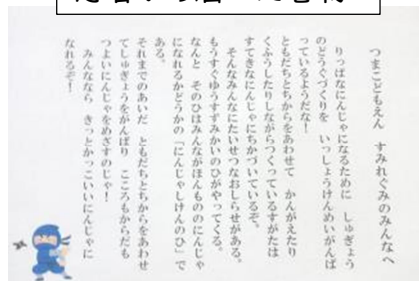
☆つまこども園 5歳児 その後の遊び☆

7月10日に現場巡回訪問にうかがいました。全クラスのその後もご紹介できたら良いのですが、この日の訪問は5歳児のみでした。保育室に入ると、子どもたちが忍者の衣装に着替えている最中で、どの子も一段とたくましく、意欲的に活動している様子で、とてもうれしくなりました♪

【5歳児】夕涼み会での「忍者試験」のために修業を頑張るぞ!!

忍者から届いた巻物

公開保育後、新たに巻物が届いたようです。そこには園の「夕涼み会」の際に、「忍者試験」が行われると書いてあり、「友達と力を合わせて修業を頑張り、心も体も強い忍者を目指すのじゃ!」とありました。子どもたちはその巻き物のおかげで、忍者へのテンション、やる気、意欲がより上がっていました。



橋渡し修業

最初は一生懸命！人で着ようとしていましたが、困っていることに気付いた子たちが自然と手伝い始め、全員が衣装を着ることができました♪



忍者に変身するとやる気満々!
「しゅりけんになんじゃ」のダンスに気合が入り、指先まで「ピンッ!」

公開保育時に友達と協力して一生懸命カラー布テープを巻こうとしていた牛乳パックがいろいろな形の橋(パーツ)になっていました。



バラバラの橋のパーツを試行錯誤しながら組み合わせることで、一本橋の完成!



グラグラする時はバランスをとって、安定している時は「ニンポーズ!」で進みます。

手裏剣投げ修業



手裏剣投げの的も完成していました！



「チョキはさみ投げ」「バキューン投げ」「片目をつぶってねらいを定める」等、友達の意見を聞いて、試します。

振り返り

活動の途中でも振り返りを行うことで、修業に生かすことのできるヒントを、友達の意見からもらうことができました。



活動の最後での振り返りでは、「楽しかったこと」「前と違うところ」をチームごとに話してから、全員の前で発表しました！

公開保育の日から2週間ほどしか経っていませんでしたが、子どもたちがどんどんたくましくなり、変化してきている様子を見ることができました。子どもたちがイメージを膨らませ、皆で共有できているので、クラス全体で忍者修業に向かって楽しんで活動し、子どもたちはその中で自信をつけているようでした。子どもたちが好きなこと・やりたいことからイメージや活動を広げ、保育者が意図やねらいをもち、子ども主体となるよう援助していくこと、併せてそれまでの学年での発達に応じた経験の積み重ねを丁寧にしていくことで、子どもたちはどんどん変化し、意欲ややる気を高め、自信につながっていくのだと改めて感じることができました。1年間忍者で遊ぶことができると楽しいですね♪



公開保育後、園に新たにできたのは「ホームセンター」。しばざくら幼稚園にも子どもたちが大好きな「お宝部屋」という名の教材室（子どもたちが自由に手にとり、物を選び、試すことができる）があったのですが、つまども園にはホームセンターができていました。子どもたちが遊びに必要な材料や道具を自分たちで買いに行くことができる場所です。必要な物を自分たちで説明したり、交渉したり、選んだりすることができ、子どもたちの創造力や意欲がかきたてられる場所になっています。